

フォーライフ桃郷便り

発行所
毎日寿心社
世田谷区北烏山7-8-11
TEL.03-3300-1600

1月号

新年あけましておめでとうございます。

フォーライフ桃郷では、今年初めに職員からコロナウイルス感染者が発生しました。年明け早々皆様には多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますこと心よりお詫び申し上げます。

昨年一年は、ウィルスという脅威に様々なことが制限され、当たり前前の日常が当たり前ではなくなりました。施設内においてもイベントの開催中止、ご家族への面会制限、各種会議の開催中止、職員間での交流禁止など様々な場面で制限をすることとなり、ご利用者及びご家族、職員、関係者の皆様には多くの場面でご協力いただくこととなりましたこと、感謝申し上げます。

私は、コロナ禍の状況を機会に当たり前に提供してきたサービスを見直し、本当に必要なとされ、求められているサービスの本質を見極めていくことが必要であると考えております。これは、これからも続く制限の中でも必要不可欠とされる介護サービスの提供の意図や意味を追求し、満足のいく結果に結びつけるサービスを臨機応変に提供することを意味しております。

フォーライフ桃郷では、このコロナ禍の状況であるピンチをチャンスに変えることで、ご利用者およびご家族に寄り添ったサービス提供を更に高めることができると希望を持っております。

これから職員一同、新時代に遅れることのない活き活きと前向きな姿勢で充実したサービスを提供して参ります。

施設長 加賀 里実



イベント写真



12月

特養クリスマス会♪

鬼島部長がマッショサンタでプレゼントを配り、職員よりハンドベル演奏と手作りケーキをプレゼント(^^)

1月

特養ではユニット毎に手作りのすごろくを！
ショートステイでは映画



虫の声

明けましておめでとうございます。デイサービス小野です。先日、動画を見ていて面白いものを見つけました。なんと虫の声が聞こえるのは日本人とポリネシア人だけという内容でした。東京医科歯科大学の角田忠信教授がキューバで開かれた学会で会場を覆う激しい「虫の音」に気をとられていたそうです。周囲の人に何という虫かと尋ねてみたが、誰も何も聞こえないという。教授には「蟬しぐれ」のように聞こえるのに！教授はこのことで日本人の脳が他の民族の脳と違う点を生理学的に追求していきます。研究の結果なんと！日本人は虫の音を左脳(言語脳)で受けとめる、ということが研究であきらかになり、日本人は虫の音を「虫の声」として聞いているということでした。♪あれ松虫が鳴いているテンチロリン♪日本人特有の虫の音に耳を傾ける文化は独創的で素晴らしいですね。東京では虫の音なんか聴こえないという方は右脳で受け止めているのかもしれませんがね。信じるか信じないかはあなた次第です！

デイサービス 小野 友貴

あけましておめでとうございます！

色々ありすぎた2020年が終わり、やっと新年が来た！以前、旅行で伊勢神宮に行った際 4月でしたが民家の玄関先に木札付きの注連縄が飾ってありました。木札には「蘇民将来子孫家門」や「笑門」などあり、調べてみると神話から来ているようです。昔々、旅をしていた八百万の神・スサノオノミコトが泊る宿に困っていると「蘇民将来」という人物が快く泊めてくれました。スサノオノミコトはお礼として「蘇民将来子孫家門」の木札を授けました。この札がある家の者は疫病などの災いから免れることができると言い、その後この地域で疫病が流行った際に「蘇民将来」一族は助かることが出来たそう。伝説にあやかって1年中飾るようになったそうです。我が家も今年は真似して(ミニサイズ)飾ってみました。さあ、流行り病から逃れることが出来るでしょうか。

ショートステイ 田内 夏枝



お正月料理を提供しました！



朝の献立
お雑煮、栗きんとん
紅白なます、みかん



昼の献立
ちらし寿司、すまし汁、西京焼き
蒲鉾、伊達巻、黒豆、お煮しめ

夕の献立
ご飯、味噌汁、八幡巻き
南瓜のそぼろ煮、たたきごぼう



今年はもう〜っと良い1年を過ごせました。よう願いを込めて、1月1日におせち料理を提供しました！今年1年健康に過ごせますように。 栄養調理課: 吉田

コロナウイルス感染症対応、ご面会の対応につきまして

東京都内のコロナウイルス感染者数増加、緊急事態宣言の発令、施設内のコロナウイルス感染症者の発生により、感染拡大予防を第一に考え、施設内イベント等に関して、現在見合わせる対応を図っております。今後も状況を見極めながら、慎重な対応を図ってまいります。ご面会等の最新の情報につきまして、施設ホームページにて更新してまいります。ご心配をおかけしておりますが、ご確認いただけますと幸いです。

編集長 水上 健

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願います。新型コロナウイルスの影響で、生活様式が大きく変化した、今までは全く違った年末年始になったのではないのでしょうか。私自身も友人との忘年会や新年会、実家での新年会を中止にしたことで、今までとは全く違った年末年始になりました。当然人と会う機会は少なくなりましたが、家族で公園に行ったり、近所を散歩したり、長女の自転車練習に付き合ったりと家族で過ごす時間が多くなりました。最近何故か次女に避けられていました(笑)、年末年始で一緒に過ごす時間が長かったので、次女との距離もぐっと近くなりました。何でもかんでも『コロナウイルスのせい』にしていたが、『コロナウイルスのおかげ』で気づけたことも多いと思います。どうしてもネガティブな思考や感情ばかりが多くなってしまいましたが、少し考え方を変化することでポジティブな思考や感情を持つことにつながれるのではないのでしょうか。